

こども・若者の意見表明・参加に関する 手引き【概要版】

流山市こども計画では、「こどもにやさしいまちづくり」の実現を目指しており、当事者であるこどもや若者の意見を施策に反映することが必要不可欠です。
意見を聴かれ、市政に反映される経験は、こどもや若者が「流山市の一員でよかった」と感じ、流山市に愛着を持つことにつながります。
市政のあらゆる場面でこどもや若者の意見が聴かれ、反映されることがあたりまえになることを目指し、手引きを作成しました。



こども・若者の意見表明・参加の進め方

1

企画する

本編P 8～

- こども・若者に何を聴くか、テーマを設定する
- 意見を聴く対象を設定する（年代や人数）
- こども・若者の状況に応じた配慮をする
- こども・若者がアクセスしやすい方法で周知する

2

事前に準備する

本編P10～

- こども・若者が安心して意見を言えるための準備をする
- こどもにやさしい資料を作成する

3

意見を聴く

本編P12～

- 何の目的で、どのように意見を聴くのか説明する
- 意見を聴く姿勢を持つ、「対話」を意識する
- 意見を言いやすい雰囲気や環境をつくる
- こども・若者の意見を聴く様々な手法

4

意見を反映する

本編P19～

- 意見をどう反映するか検討し、こども・若者に説明する準備をする

5

フィードバックする

本編P19～

- 意見をどのように受け止め、検討し、反映するか丁寧にフィードバックする

6

次につなげる

本編P21～

- 取組内容を振り返り、次につなげる（こどもの権利の視点から行う事業評価）